職務経歴書

20xx年xx月xx日

氏名〇〇　〇〇

**【経歴要約】**

〇〇光学機械株式会社で、業務用カメラの開発（ハードウェアおよびソフトウェア）に従事しています。入社後、監視等を目的とした業務用デジタルカメラのハードウェア設計を行い、現在は監視カメラ搭載用制御ソフトウェア設計として、各種機能システム開発、新規開発品ファームウェア、画像処理ソフトウェアの開発を行っています。

**【職務内容】**

**〇〇光学機械株式会社（正社員）20xx年xx月～現在**

資本金〇億〇千万円　従業員数〇〇名　業種　精密機器

**業務用カメラの開発（ハードウェアおよびソフトウェア）に従事**

●20xx年xx月～20xx年xx月　画像機器事業部設計部配属

監視等を目的とした業務用デジタルカメラのハードウェア設計を担当。

●20xx年xx月～　画像機器事業部開発部に異動

監視カメラ搭載用制御ソフトウェア設計を担当

＜主な実績＞

・各種機能システム開発（部分設計・プログラミング・結合テスト）

・新規開発品ファームウェア開発（企画・全体設計・実装試験）

・画像処理ソフトウェア開発（全体設計・プログラミング・実装試験）　など

●20xx年xx月～　新製品開発プロジェクトのソフトウェア開発チーム（3名）リーダー

これまでに3件のプロジェクトが終了している。なお、現在進行中のプロジェクトは、3カ月後に終了の予定。

**【開発言語】**

C／C++

**【特記事項】**

●大学の研究室で画像処理に関する研究を行っていたため、ソフトウェア開発の実績あり。このため、入社時からソフトウェア開発要員として配属されたが、自社製品を理解するための初期教育の一環として、初年度は各種製品のマイナーチェンジなどの設計に携わった。

●職場の小集団活動（5名）のリーダー経験がある。20xx年度全社QC大会にて活動成果を発表した。

**【キャリアビジョン】**

技術者として、本来は光学的情報である画像・映像に対し、ソフトウェアでどこまで付加価値を高めていけるかに興味があります。ビジネスとしての技術開発を大前提としつつも、常に数年先に視線を置き、競争優位に立てる技術を生み出していきたいです。

短期的には社内研修や自己啓発などを利用して、新たな技術・スキル習得の努力は続けており、現在はVC++と英会話を勉強中。

また将来的にはプロジェクトマネージャーとして、商品企画に携わる中で上記のポリシーを実現させたいと考えています。

**【スキル・知識】**

システムエンジニアとして論理的思考の考え方を認識しています。

**【資格・免許】**

基本情報技術者試験（FE）　20xx年合格

オラクルマスターブロンズ　20xx年取得

画像処理エンジニア検定エキスパート　20xx年取得

**【自己PR】**

**画像処理に関するシステム開発力**

大学の研究室で画像処理に関する研究を経て、現職において監視等を目的とした業務用デジタルカメラのハードウェア設計、監視カメラ搭載用制御ソフトウェア設計経験があり、画像処理分野のシステム開発では即戦力として貢献できます。

**マネジメント力**

現在新製品開発プロジェクトのソフトウェア開発チーム（3名）のリーダーとして、製品の精度と納期を遵守した開発を行っています。開発の遅れが生じないようにメンバーの進捗状況を把握し、情報を共有することに力を入れています。またメンバーの技術面で問題がある場合は速やかにサポートできる体制を構築しています。職場の小集団活動（5名）のリーダー経験もあります。